

□日時:令和元年(2019)5月19日(日)15時～16時50分
□場所:熊本市立図書館(熊本市中央区大江町)2階集会室

第5回「第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会」実行委員会概要報告

※5/25版

- 1 参加者 堀浩太郎・伊藤利明・上田欣也・山野幸司・
今福一郎・小山和作・安藤富士記・上村真理子・高谷
和生 ※順不同・敬称略 ※司会:赤瀬 恵
※オブザーバー参加 鄭一止(チョンイルジ・熊本県立大)
三年前から赴任し、地域づくり・エコミュージアムを担
当、千葉県館山の愛沢さんの紹介で参加しました。健軍
の三菱社宅の調査等も行っています。



堀実行委員長の挨拶

- 2 開会挨拶 ……堀浩太郎熊本大会実行委員長
「語り」の手立ては九民研平和部会の報告等でもあつたが、「戦争証言の紙芝居化」や「長崎被爆体験の演劇化」など、体験的要素を取り入れ子どもの心に刻まれる手法が求められている。丁寧に取組み熊本大会を成功させましょう。

3 第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会

(1) 熊本大会チラシ配布

※資料1

- 知覧・大刀洗・宇佐・大村・小倉・下関・菊池飛行場
ミュージアム・荒尾二造資料館、熊本市立図書館
・大牟田空襲記録する会・熊本市文化財資料室には、
発送・手渡し済み
この後、熊本県・連合熊本・生協くまもと・九州山口
交流会会員・くまもと戦跡ネット会員他に発送予定
□本日持ち帰っていただき各団体等で配布下さい。
※全7,000枚印刷(残3,000枚)



合志近代遺産の会赤瀬さんによる司会進行と実行委員会の様子

(2) 長野事務局から郵送「第23回熊本大会開催要綱」

資料の説明

※資料2

- 平成31年8月23日(金曜日)～平成31年8月26日(月曜日)
設営・準備 平成31年8月23日(金曜日)午後。販売図書類の直接搬入
開催日 平成31年8月24日(土曜日)～平成31年8月25日(日曜日)
□23日(金) 午後は代表・事務局・全国運営委員会等で、大西熊本市長表敬訪問の予定
□26日(月)は、現地見学会
□名義後援申請済み。熊本県・熊本県教育委員会・熊本市・熊本市教育委員会、熊日・RK
K、県教組・市教組・県高教組・熊本史学会・熊本近代史研究会・肥後考古学会
□見学会の依頼状発送 熊本学園大学・再春医療センター・健軍駐屯地、全て「了解」
□ブレイクタイムで出演「くまもん隊出動依頼」済み キャンセルの場合は映像のみか…
□手話通訳 熊本県ろう者福祉協会へ5/1依頼済み。全時間で18000円支出
□書籍交換会 交換会希望用紙で集計。8/23の配達日指定で取りまとめ ※資料3
□分科会 昨年の豊川大会での分科会発表一覧資料。各分科会5～6本で発表
既に、九州・山口地区から2分科会を中心に8本を依頼中 ※資料4・5
□熊本国際観光コンベンション協会へは収支予算案を添付し「助成金」を申請し、4/16
「15万」で仮決定。終了後1ヶ月で実績報告。15万で精算希望。 ※資料6・7
□熊本市へ「西南戦争資料」を依頼の予定
熊本県観光連盟へ「県内観光資料」を依頼予定、「麦わら一味」団扇160本は受領済み
資料等を入れる「コンベンションバック・B4版紙袋」を検討中
Q: 運営委員の参加申込、参加の負担はどうなるのか
A: これまでの大会で運営委員の負担状況を確認する。熊本でもボランティアでの大会支援
であるので、個人負担無しで進めていきたい。ただし、個人に関わる「全国交流会・見
学会等」は所定の用紙で申し込み、各自ご負担をお願いしたい。両日とも昼食弁当を手
配したいが、交通費はラペ等の学生等を優先させたい。
Q: 熊本国際観光コンベンション協会からの助成金内容はどうなっているのか。
A: 別途収支予算書で提出済みのおりである。この中には当初案であるので、全国交流会
等の飲食を伴う費用も含まれているので、決算報告時には除外し報告したい。
Q: コンベンション協会助成金が交付いただけるように工夫が必要
A: 参加者(国外・県外も含め)の宿泊把握は、受付での「所定用紙記入と回収」の対応も
検討したい。実績報告の参加者名簿には、当日運営委員も含めて報告したい。

(3) 大会申込・エントリー・出納帳 ※新「熊本様式」の説明

※資料8

□受付等 参加申込書（事前・当日）、

※資料9・10

郵送もしくはメール「23rd_kumamoto-symposium@googlegroups.com」で
熊本で参加者を把握、参加者名簿の作成。全国交流会・見学会参加者名簿も作成

Q：会場受付はどのような業務か。混乱しないよう工夫してほしい。

A：受付は人名50音順とし、机上は「エントリーシート1枚」での確認となる。また、併せてコンベンションバック（大会要項・発表資料集・観光情報誌・西南戦争資料他）を手渡す予定である。当日参加は別受付とし、会計等で現金の授受を行う。

Q：両日の受付は何人必要か。

A：昨年5/13集会では6～7名程度であった。少し早めに来ていただき弁当・昼食をとっていただきたい。全体会が始まれば、半減できるのではないかと。また、交代しながら講演等も聞いていただきたい。員数は次回で提示したい。

□会費等は「払込取扱票、くまもと戦跡ネットのゆうちょ銀行口座を利用

(4) 「タイムスケジュール（案）」の検討 ※さらに検討

※資料11 5/1版

Q：図書交換会の具体的な内容は

A：各団体・個人が提出される「書籍交換会希望用紙」で集計・報告を行う。書籍入れの袋や釣り銭金種等はこのあと相談していきたい。員数は各団体にお任せするので、交代要員も含めて、次回でお知らせいただきたい。

Q：図書交換会への当日持込は可能か

A：熊本県内の団体であれば、用紙・葉等を準備し当日で持ち込まれてください。

(5) 「各担当の配置・配当表（案）」の検討 ※本日決定

※資料12 5/1版

□「全体会司会、全国交流会受付・冒頭司会、アピール文読み上げ者」の人選を、次回までお願いします。

□各担当の配置・配当表を基本了解いただきました。全体会会場・図書交換会・見学会2コース他各項目ごとに、担当者間で連絡しあい、次回7/6までに打合せを進めてください。

(6) 地域発表・分科会発表

※資料13 5/1版

□地域発表「熊本の戦争遺跡～現状と熊本地震からの復興～」案の提示

本日5/1版で示しましたので、持ち帰られ次回の7/6で決定させてください。

□各分科会での発表の希望をないでしょうか。次回までに確認ください。

①保存運動の現状と課題 ②調査の方法と整備技術 ③平和博物館と次世代への継承

□8/26見学会当日、昼食時の泗水公民館大研修室での活動報告も菊池や合志の皆佐方は可能ですので、検討ください。

3 その他

□次回の「第6回現地実行委員会」7/6（土）

13：30～16：30 市立図書館集会室

全体進捗状況確認、各項目毎での状況報告、全体検討事項 他

□「第7回現地実行委員会」：8/10（土）

9：30～12時 市立図書館集会室

申込状況の確認、大会資料の袋詰め（長野事務局の進捗状況次第） 他

□「第8回現地実行委員会」：8/23（金）

13時から 国際交流会館中会議室

大会前日で最終確認、資料袋詰め追加作業 他



オブザーバー参加の県立大学鄭先生の挨拶の様子

4 閉会挨拶

多岐にわたりましたが、協議等大変お疲れ様でした。まだ幾つかの諸課題が残されていますが、各検討等を進められ7/6には全体で掌握していきましょう。参加された方々が「熊本に来て良かった」と思われるように頑張っていきましょう。

事務局連絡先
第23回戦争遺跡保存全国シンポジウム熊本大会実行委員会
事務局長 高谷 和生
□携帯 090-1513-5528
□メールアドレス takayanagi912@yahoo.co.jp
□HP <https://kumamoto-senseki.net/>